



2011年12月期 第3四半期 業績概要

2011年11月9日

株式会社SmartEbook.com (証券コード:2330)

# 2011年12月期 第3四半期 業績概況

# 2011年12月期 第3四半期 損益状況

ケータイ市場・モバイルコンテンツ市場が大きく変動する中、B2C向けコンテンツビジネスから成長市場導入期にあるスマートフォンebooks市場でのB2Bビジネス構築に特化。

フィーチャーフォン向けプロモーションの大幅な抑制や、

プラットフォーム開発などの先行投資により、当第3四半期においては減収・減益となった。

(単位:百万円)

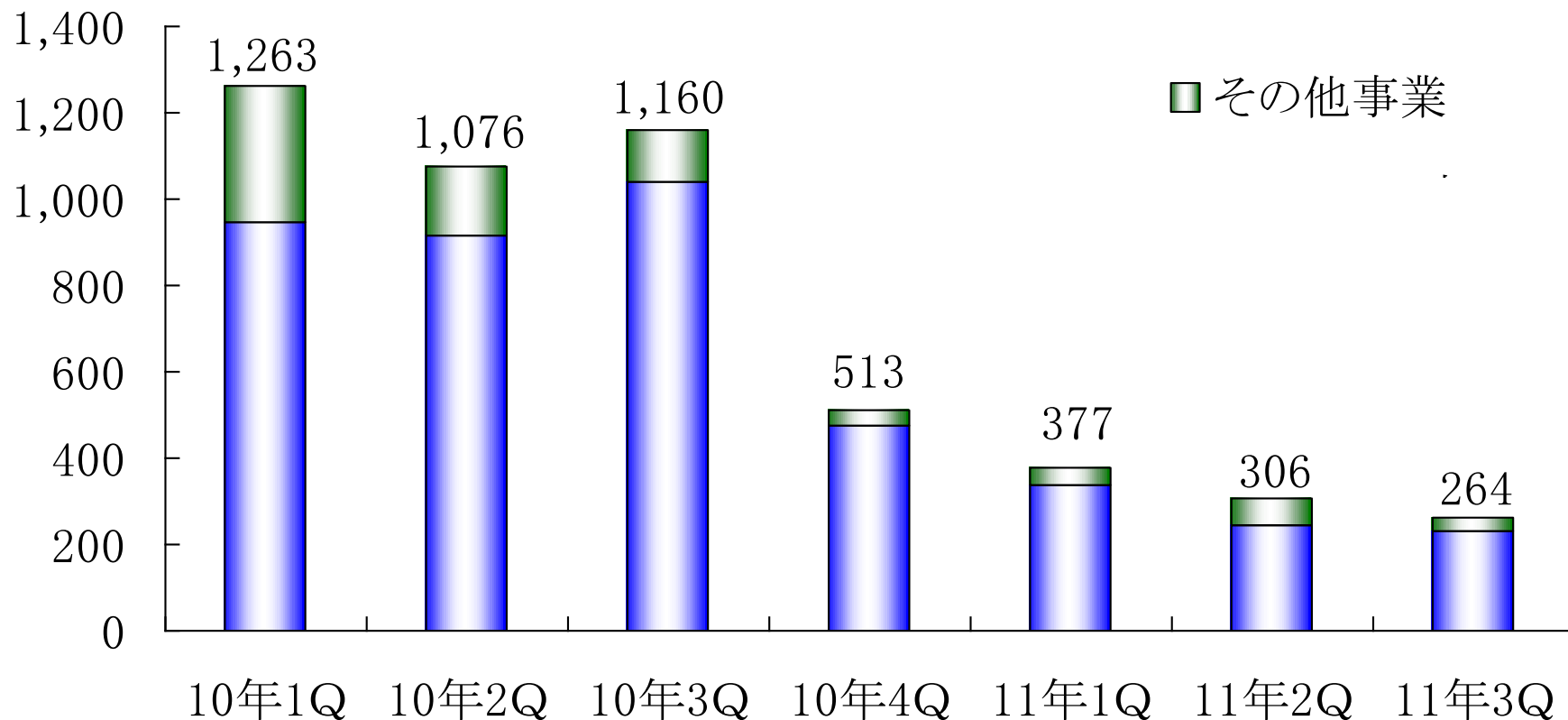
	2011年度3Q (累計)		2010年度3Q (累計)		増減率 (%)	主要因
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)		
売上高	948	100.0%	3,500	100.0%	65.5%	B2CビジネスからB2Bビジネスへの転換に伴い従来のフィーチャーフォンコンテンツ向けプロモーションの大幅抑制もあり減収。大手キャリアへのプラットフォーム提供ビジネスについては、現在導入段階である為、当第3四半期時点では売上に寄与せず。
売上総利益	407	63.5%	2,230	76.6%	54.3%	事業戦略の転換に伴う従来コンテンツ事業の減収。プラットフォーム開発や425万タイトルの商品化に向けたビューワ開発、素材制作により、売上よりも先行したコストが増加。結果、売上総利益は減益となった
販売管理費	1,216	88.4%	2,879	75.8%	76.3%	地代家賃や人件費といった固定費の圧縮によるコストダウン。エリア拡大に伴うマーケティングコスト、トリップコスト、リーガルコストなど売上よりも先行したコストが増加。
営業利益	-808	-	-648	-	-	ebookビジネスにおける先行優位性を創造するプラットフォーム開発、キャリアリレーション営業、グローバルエリアにおけるテストマーケティングに集中をした結果、現導入段階においては減収・減益となった。
経常利益	-804	-	-659	-	-	
当期利益	-1,099	-	-872	-	-	第1四半期に本社機能の移転に伴う、撤退・撤去コスト及び人材の再構築に伴うリストラクチャリングコストを特別損失計上。

# 売上高の推移

国内需要低迷を想定し、海外における事業基盤構築に特化し、  
プラットフォーム・ビューワの各国のキャリアへ提供を促進。

現時点では導入段階である為、第3四半期時点では売上には寄与せず減収。

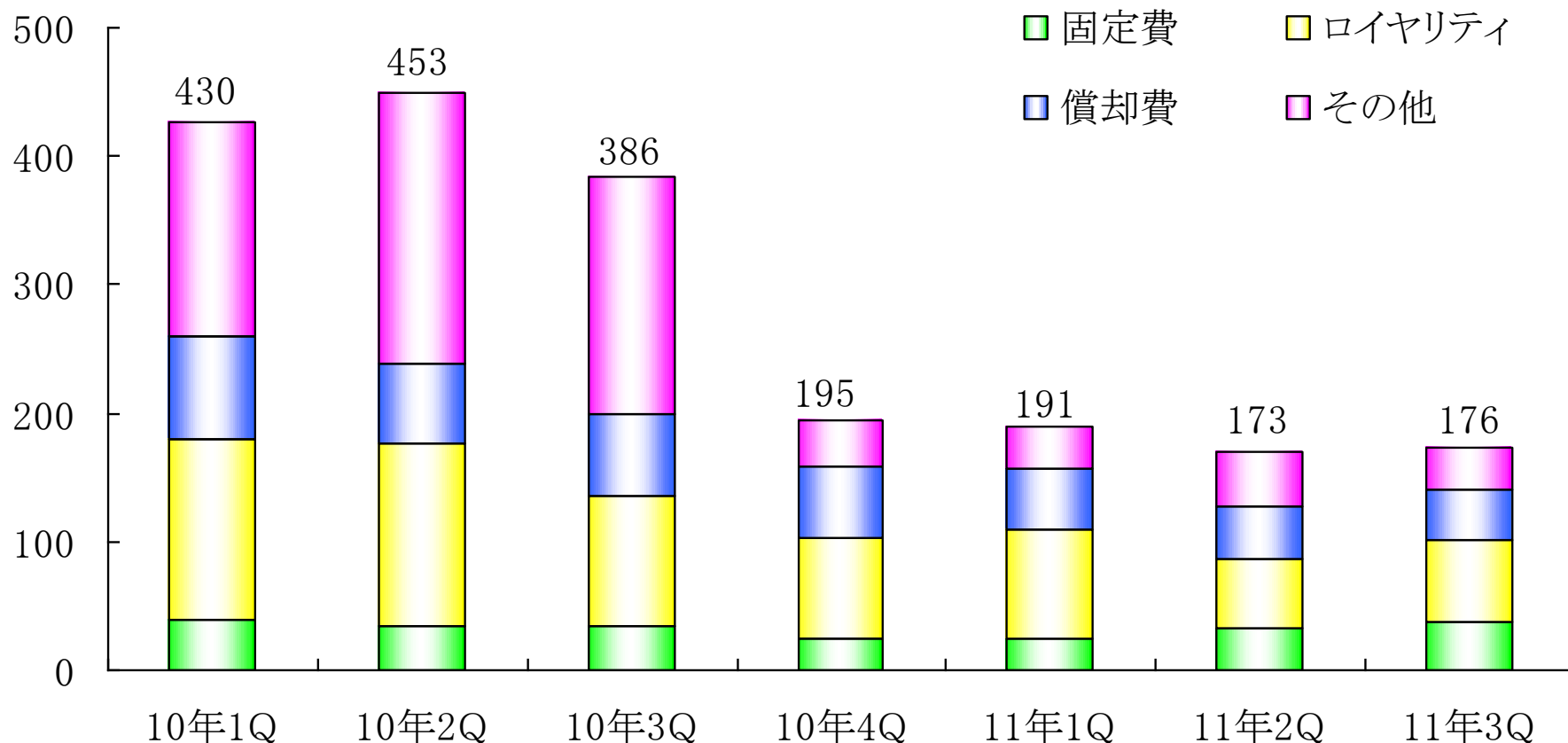
(単位:百万円)



# 売上原価の内訳と推移

プラットフォーム提供に合わせたマスターシステムの開発 及び  
425万素材の配信に向けたビューワ開発・素材制作・整備に投資比率を高めた。  
サイト一本化などの、既存事業運営合理化により売上原価の抑制を行う。

(単位:百万円)



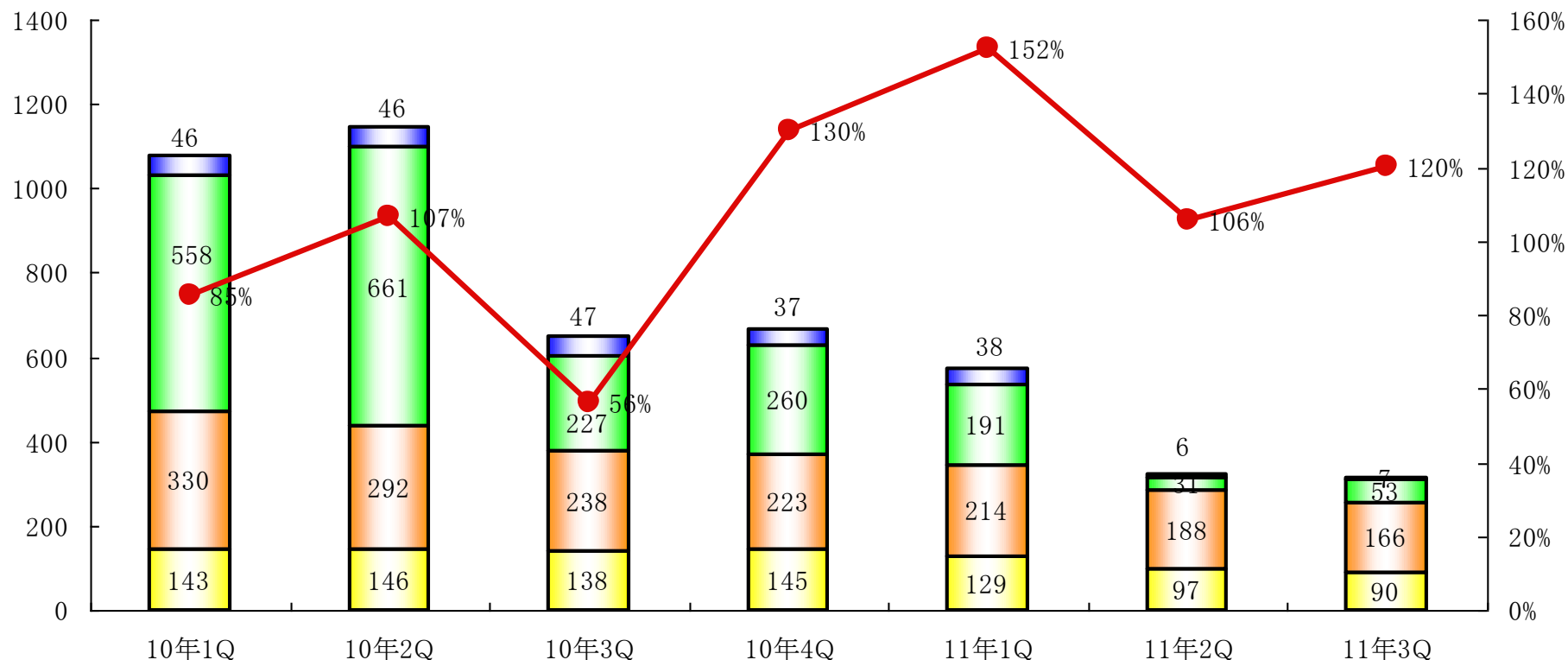
# 販売管理費の内訳と推移

オフィス移転、組織の再構築により大幅なコスト削減を実現。

また、効率的なプロモーションに限定展開することで広告宣伝費も大幅削減。

(単位:百万円)

■ 人件費 ■ その他販管費 ■ 広告宣伝費 ■ 地代家費 ● 売上販管費率





SmartEbook.comは  
ebooksビジネスに特化し、  
『一步一步を、着実に。』歩んで参ります。

## —免責事項について—

本資料に記載されております計画や見通し、戦略など歴史的事実でないものは本資料の作成時点において入手可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらには様々なリスク及び不確実性が内在しております。実際の業績はかかるリスク及び不確実性により、これらの見通しとは異なる結果をもたらしうることをご承知おきください。かかるリスク及び不確実性には、市場リスク、日本円と米ドルとその他外貨との為替レートの変動、その他情報通信関連事業を取巻く様々なリスク及び当社が継続して業務を展開する上で不可避の潜在的リスクである経済状況、サービスの成否、他社との競争状況などが含まれますが、これらに限定されるものではない不確実性が含まれていることをご留意ください。

なお、本資料の著作権やその他本資料にかかる一切の権利は株式会社SmartEbook.comに属します。